

名古屋大学環境医学研究所 特任助教の募集について

名古屋大学環境医学研究所 分子代謝医学分野では、下記のとおり特任助教を募集します。

記

1. 勤務場所 名古屋大学 環境医学研究所 分子代謝医学分野（名古屋市千種区不老町）
 2. 職 名 特任助教
 3. 業務内容 当研究室では、生活習慣病の成因の解明と新しい治療戦略の開発を目的として、多彩なバックグラウンドを有するメンバーが集まり、臨床応用を目指した基礎医学研究に取り組んでいます。現在は特に慢性炎症に着目して、生活習慣病の病態メカニズムの解明、医工連携による新たな治療戦略の開発に注力しています。この度、公益財団法人 住友電工グループ社会貢献基金のサポートを得て、医工連携による非アルコール性脂肪肝炎（NASH）の克服を目指す研究プロジェクトを開始します。本研究プロジェクトの教員として、医工連携研究を推進する特任助教を募集します。
当研究室では、独自のNASHモデルを開発し、脂肪肝からNASHを発症する病態メカニズムの解明、治療標的分子の同定、非侵襲的診断法の開発に実績があります。一方、工学系研究者との緊密な連携により、血糖依存性に自律的にインスリンを放出する人工膵臓デバイスや、免疫細胞内コレステロール代謝を標的とする抗線維化療法の開発にも取り組んできました。本研究プロジェクトでは、これらの成果を発展させてNASHに対する診断法・治療法の社会実装を目指すとともに、さらに種々の生活習慣病に対する新たな医工連携研究を提案します。
- 研究内容の詳細は、研究室 HP をご参照下さい。<http://www.riem.nagoya-u.ac.jp/4/mmm/index.html>
4. 募集人員 1名
 5. 募集対象 1および2は必須、加えて3、あるいは4を満たすこと
 - 1) 博士号取得者及び同等以上の研究能力を有する方
または、着任予定時まで取得見込みであること
 - 2) 動物実験の経験
 - 3) 材料工学を基礎としたドラッグデリバリーシステムの分野に精通し、疾患研究に興味のある方
 - 4) 遺伝子操作マウスを用いた病態メカニズム研究に精通し、医工連携の推進に興味のある方
 6. 雇用期間 令和4年4月1日以降の出来るだけ早い日から
・雇用は年度単位で4年（2025年度末まで）
・4年間終了後も、任期中の業績評価により延長の可能性あり
 7. 勤務条件
 - 1) 勤務時間：月～金 週5日の裁量労働制勤務
 - 2) 給 与：年俸制（本人の経験等を考慮して、名古屋大学年俸制適用職員給与規程に基づき決定します）
 - 3) 加入保険：労災保険、雇用保険、文部科学省共済組合（健康保険・厚生年金）
 - 4) 有給休暇：年次有給休暇、夏季休暇等
 - 5) 通勤手当：支給（支給要件有り、上限55,000円/月）
 8. 選考方法 書類選考の上、面接を実施し、採否を決定します
 9. 応募締切 令和4年6月30日（木）必着（適任者が決まり次第締め切ります）
 10. 応募方法 環境医学研究所 分子代謝医学分野まで電子メールで連絡の上、

- 1) 履歴書（様式自由、写真貼付のこと）
- 2) 推薦書（任意）、または照会者の連絡先
- 3) 研究業績一覧（原著論文、総説、学会発表、受賞歴、研究費獲得等）
- 4) これまでの研究概要、志望動機、医工連携研究に関する抱負（形式自由、A4で2枚程度）

を郵送、あるいは電子メールでお送り下さい。

郵送；封筒には「特任助教応募書類在中」と朱書きして下さい。

電子メール；タイトルを「特任助教応募」として下さい。

送付先・問い合わせ先

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町

名古屋大学 環境医学研究所 分子代謝医学分野

教授 菅波孝祥

e-mail : suganami@riem.nagoya-u.ac.jp

TEL : 052-789-3881

1.1. その他

- 1) 面接のための交通費は自己負担とします。
- 2) 応募書類は本選考のためだけに使用し、それ以外には使用しません。
- 3) 応募書類は返却しませんので、ご了承下さい。
- 4) 規定の研究業績を満たす場合、特任講師として採用する場合があります。
- 5) 海外からの積極的な応募、女性研究者の積極的な応募を期待します。